



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2023 年 1 月号

- 新年のご挨拶
- 当院の大きな特徴のひとつ、内シャント診療について
ほか

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

相変わらずのコロナ禍で、皆さま日々お忙しいこととお察し致します。スタッフの努力のおかげで、日頃の感染対策から感染拡大時の対応に至るまで随分手慣れてきたものだと感心・感謝する日々ですが、労力や物品の負担増は続いており、頭を悩ましております。改善にも限界がありますので、5 類感染症への移行含め、コロナ禍には一刻も早く収束してほしいものです。

近年、経済成長や国防など、さまざまな面で日本のシステムに綻びが出てきていると痛感させられる出来事が起こっています。医療においても同様に、特にコロナ禍でかなり露呈してしまいました。ひとつの医療機関だけでこの綻びを治すことはできませんが、複数の医療機関で力を合わせれば必ず変化を起こしていけると 생각합니다。今後も、診療にかぎらずさまざまな面で前向きな連携をしていただければ幸いです。

令和五年の干支は兎（うさぎ）です。コロナ禍を逃げ回り「脱兎」であると受け止められないよう、むしろピョンピョンピョーンと飛躍しているよう努力してまいります。どうぞ本年も宜しくお願い申し上げます。



特定医療法人光寿会 理事長
江尻一成

明けましておめでとうございます。2019 年より始まったコロナ禍も第 8 波となり、未だ収束する気配がなく苛立ちを覚えますが、俯瞰しますと人類は着実にこれ乗り越えようとしています。ウイルスの弱体化だけでなく、ワクチン・抗ウイルス薬の開発などの成果で重症化率は低下しており、いわゆる With CORONA で日常生活を取り戻そうとしています。昨年日本国民を熱狂させたサッカーの World cup でも観客は no mask でした。病院・クリニック事業においては、コロナになるべく振り回されず、本来の各種疾患診療に専念していききたいものです。

2022 年は待望のはりま姫路総合医療センターが開院し、西播磨の救急対応にその成果が表れてきています。病床数は現在 640 床で、診療科は 33 もあり、医療機器・設備も非常に充実しています。とても頼りになる大病院で、さながら大戦艦です。一方、効果的・効率的な戦闘を行うには、潜水艦や支援艦船なども必要です。大病院・中小病院・クリニック・訪問サービス・ケアマネジャーなどが協力し合いながらそれぞれの役割を果たしていくことこそが、効果的・効率的な地域医療の推進に繋がります。当院といたしましては、引き続き皆さまと連携しながら、慢性腎臓病をはじめとした当院が得意とする診療、リハビリ、退院支援、療養など、中小病院としての役割を果たしていきます。

今年は「うさぎ年」です。ピョンピョンとコロナ禍を飛び越えて、安心・安全で質の高い診療を提供できるよう、職員一同、精一杯頑張る所存です。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



城陽江尻病院 院長
小川隆義

当院の大きな特徴のひとつ、内シャント診療について

当院では、内シャント手術や経皮的シャント拡張術（Vasucular Access Interventional Therapy、以下 VAIVT）を数多く行っており、年間約 300 件ののぼります。

内シャント手術では、動脈と静脈を吻合する一般的なシャント造設術のほか、人工血管や自己血管を用いたシャント造設術、血栓除去術も行っています。

VAIVT とは、狭窄したり閉塞しかかっていたりしているシャントに対して、経皮的にアプローチして拡張させるインターベンション治療で、シャント PTA とも呼ばれています。シャントが完全に閉塞してしまいますと別の場所に作り直すのが難しくなってしまいますが、その前に VAIVT を行うことでシャントを長持ちさせることができます。当院では 3 ～ 6 か月おきにエコーを用いて定期検査を行うことで狭窄や閉塞を早期発見し、治療するように努めています。VAIVT は短時間で治療でき、比較的負担の少ない治療ですが、通常は透視下に行うため、被ばくや造影剤を用いるリスクがあります。当院ではエコーガイド下での VAIVT にも取り組んでおり、これらのリスクを回避できるようにしています。また、VAIVT はバルーン拡張時に疼痛を伴いますが、当院では局所麻酔を用いることで疼痛が最小限になるよう努めています。

近年のトピックスとしては、内シャント手術後のエクササイズやエコーガイド下穿刺などが挙げられます。シャントが作成されたのちシャント肢の運動が行われると、シャント静脈が発達したり狭窄予防につながったりすると言われています。そこで、当院では腕橈骨筋エクササイズなどを導入しています。また、シャントマッサージも有効とされており、導入を進めています。エコーガイド下穿刺とは、血液透析開始時の血管穿刺をエコーガイド下に行うものです。穿刺がうまくいかず、血腫を作ってしまったたり血管を高度に傷つけてしまったたりするとシャントの狭窄や閉塞のリスクが高まりますので、血管が細かったり深かったりして穿刺が難しい症例にはエコーガイド下穿刺を行っています。



内シャント手術を一手に担っている
大久保琢郎 医師



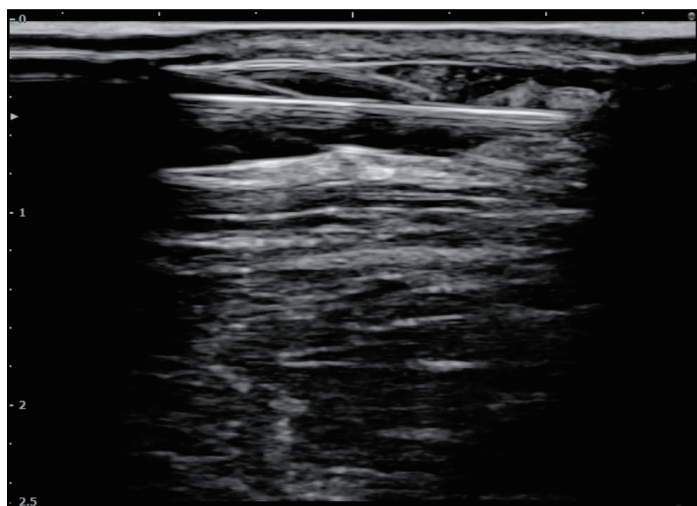
自己血管を用いたシャント造設術



VAIIT 前の DSA 画像



VAIIT 後の DSA 画像



エコーガイド下での VAIIT：
血管とバルーンが同時に視認できる。

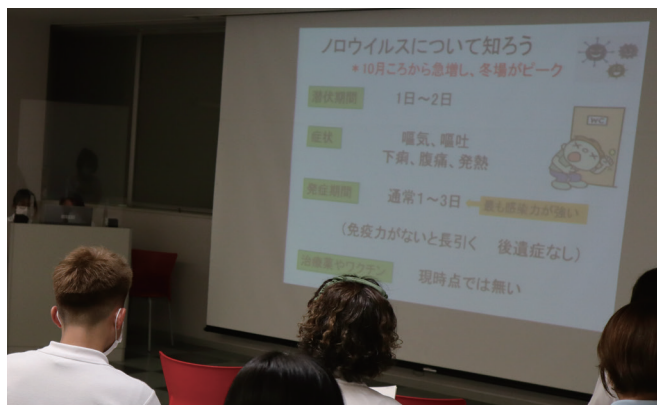


シャント作成後の腕橈骨筋エクササイズ：
誰でも行える、簡単な運動です。

心肺蘇生研修、感染対策研修



2022 年 10 月 14 日、心肺蘇生研修を行いました。従来の方法の復習に加えて、感染対策の一環で意識の確認は顔を近づけすぎずに行うなど、新しい方法も学ぶことができました。



2022 年 11 月 24 日、感染対策研修を行いました。今回はノロウイルスと新型コロナウイルスがテーマでした。クラスター発生時に実際に病棟で行った対策や、その改善についての説明があり、具体的でとても勉強になりました。

4 階病棟クリスマス会、永年勤続表彰



今年も 4 階の療養病棟で患者さまとクリスマスの飾り付けを行いました。かわいいオーナメントなどのおかげで、一気にクリスマスムードになりました。



毎年恒例の永年勤続表彰式が、2022 年 12 月 20 日に行われました。長年のご貢献に感謝し、表彰状と記念品が渡されました。

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

- ➡ 079-225-1231（地域連携課）にお電話ください。
- ➡ 担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・マンモグラフィーのご依頼

- ➡ 079-225-1231（放射線課）にお電話ください。

※ 受付時間は 8:30 ～ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

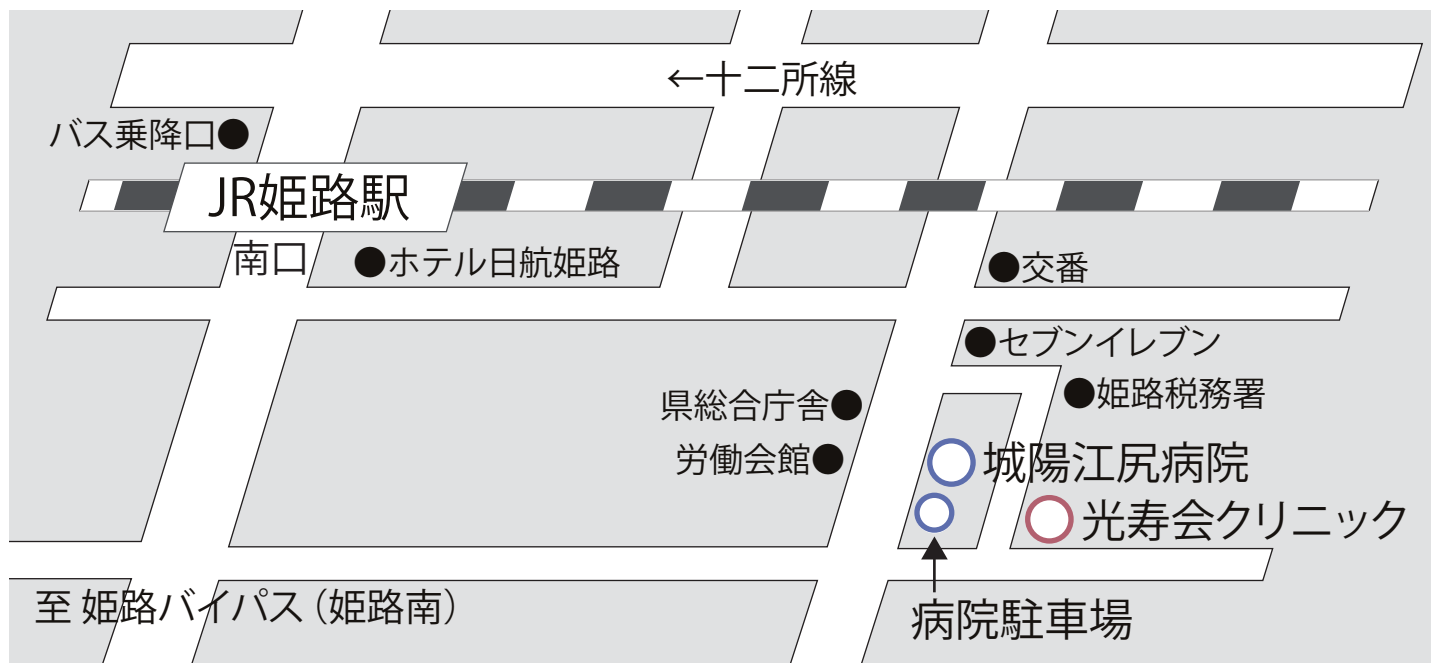
※ そのほかのお問い合わせは 079-225-1231（地域連携課）にお電話ください。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
健康保険証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。
スタッフがご案内いたします。



〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279
 ホームページ：www.ejirihospital.or.jp
 代表 Tel：079-225-1231
 Fax：079-222-0154



EJIRI HOSPITAL
 城陽江尻病院